

令和6年度 年間授業計画

田無工科高等学校

教科・科目	工業 工業技術基礎		単位数	4
対象学年・組	1学年機械科	教科担任	MA:八木・高城・畠・永木・堀・金澤・樋口・古家 MB:八木・高城・畠・永木・堀・金澤・樋口・古家	
教科書 ・ 副教材	機械実習 1・2			

教科	工業	の目的 :
【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力】	【学びに向かう力、人間性等】

科目	工業技術基礎	の目的 :
【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力】	【学びに向かう力、人間性等】

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	時数
1 学 期	オリエンテーション 「工業技術基礎」を学ぶにあたって	・ 「工業技術基礎」の学習を通して、工業の各分野に共通に必要である基礎的な知識、技術、態度を実験・実習を通して習得する意義を理解させる。	【知識・技能】 課題に対して、適切に対応する知識・技能を身に着けている。 【思考・判断・表現】 課題の内容を分析し、適切に判断して自分の意見を表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 意欲的に学習に取り組み、他者と協働して学習する努力をしている。			○	13
	各クラスを3班編制によるA・B組2クラス同時展開6班編成とし、下記6テーマを班毎に1テーマ4週程度のローテーションで実施する。						
	第1ショップ 鋳造（型込め・シャコ万力の製作）	・ 鋳造の方法の基礎・基本を身につけさせる。	【知識・技能】 課題に対して、適切に対応する知識・技能を身に着けている。 【思考・判断・表現】 課題の内容を分析し、適切に判断して自分の意見を表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 意欲的に学習に取り組み、他者と協働して学習する努力をしている。	○	○	○	21
	第2ショップ 手仕上げ（ヤスリ掛け・けがき作業の練習・穴あけ、ねじたて・メモホルダの製作）	・ 仕上げ作業や組み立て作業に欠かせない技能である手仕上げについて、必要な各種工具の使いかたを身につけさせる。	【知識・技能】 課題に対して、適切に対応する知識・技能を身に着けている。 【思考・判断・表現】 課題の内容を分析し、適切に判断して自分の意見を表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 意欲的に学習に取り組み、他者と協働して学習する努力をしている。	○	○	○	21

